

科目コード	R24120	科目名	Academic English				
履修区分	選択	開講期	1年前期	授業回数	15回	単位数	2単位
担当者	相原 健人						
授業の概要	<p>英語を実践的に使いこなすスキルを高め、医療従事者として将来のキャリアアップにつなげたいと希望する学生に推奨するコースである。頻出の文法や構文、そして重要な表現を1つ1つ確認しながら、『リーディング』、『リスニング』、『スピーキング』、『ライティング』といった英語の4技能をバランスよく伸ばすことを目標とする。</p> <p>医療関係の素材も扱い、医療に関係する語句や表現の学修を進める。大学院進学や海外留学など、将来、専門性を高めることを希望する学生にも適したコースである。</p> <p>また、本講義では英語4技能の運用のための文法学習を進めるとともに、英文を正確に理解する英文解釈のコツの修得を目指す。</p>						
DPとの関連	慈愛ある豊かな人間性と人間を広い領域から捉える教養を身につけている						
	理学療法・作業療法を实践するための専門的知識・技術を身につけている						
	生命の尊厳や人間尊重を基本とする高い倫理観を持ち、自律して行動できる思考力や判断力を身につけている						
	理学療法士・作業療法士として課題を解決しようとする情熱と創意を持っている						
	地域社会・国際社会の一員として、専門職種と協働できる専門知識、コミュニケーション能力を身につけている						
2025年度以降の学則適用者用のDPとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は項目順や表現が異なりますので注意してください。							
DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力							
到達目標	<p>「読む」「書く」「聞く」「話す」といった英語4技能を巧みに運用するために必要な文法の理解を深めるとともに、読解演習を通して、的確に英文を解釈するために必要な、英語的な思考力の養成を目指します。</p>						
履修上の注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・「難しい」、「分からない」と言って、英語から逃げないこと！ ・和訳や答えを写すだけの消極的な学習を行わないこと！！ ・積極的に課題に取り組み、新しい文法、構文、フレーズなどをどんどん吸収していくこと！！！！ 						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】				事前・事後学修	
	1	文型 / 読解演習					プリントを用い授業内容の概略を捕らえて授業に臨む（1時間） 授業後、音読等の反復練習により、知識の定着を図る（3時間）
	2	時制1：基本時制・進行形 / 読解演習					プリントを用い授業内容の概略を捕らえて授業に臨む（1時間） 授業後、音読等の反復練習により、知識の定着を図る（3時間）
	3	時制2：完了形 / 読解演習					プリントを用い授業内容の概略を捕らえて授業に臨む（1時間） 授業後、音読等の反復練習により、知識の定着を図る（3時間）
	4	助動詞 / 読解演習					プリントを用い授業内容の概略を捕らえて授業に臨む（1時間） 授業後、音読等の反復練習により、知識の定着を図る（3時間）
	5	受動態 / 読解演習					プリントを用い授業内容の概略を捕らえて授業に臨む（1時間） 授業後、音読等の反復練習により、知識の定着を図る（3時間）
	6	不定詞1：基本的用法 / 読解演習					プリントを用い授業内容の概略を捕らえて授業に臨む（1時間） 授業後、音読等の反復練習により、知識の定着を図る（3時間）
	7	不定詞2：不定詞の意味上の主語・原型不定詞・完了不定詞 / 読解演習					プリントを用い授業内容の概略を捕らえて授業に臨む（1時間） 授業後、音読等の反復練習により、知識の定着を図る（3時間）
	8	動名詞 / 読解演習					プリントを用い授業内容の概略を捕らえて授業に臨む（1時間） 授業後、音読等の反復練習により、知識の定着を図る（3時間）
	9	分詞 / 読解演習					プリントを用い授業内容の概略を捕らえて授業に臨む（1時間） 授業後、音読等の反復練習により、知識の定着を図る（3時間）
	10	準動詞のまとめ / 読解演習					プリントを用い授業内容の概略を捕らえて授業に臨む（1時間） 授業後、音読等の反復練習により、知識の定着を図る（3時間）
	11	比較 / 読解演習					プリントを用い授業内容の概略を捕らえて授業に臨む（1時間） 授業後、音読等の反復練習により、知識の定着を図る（3時間）
	12	関係詞1：関係代名詞 / 読解演習					プリントを用い授業内容の概略を捕らえて授業に臨む（1時間） 授業後、音読等の反復練習により、知識の定着を図る（3時間）
	13	関係詞2：関係代名詞・関係副詞・関係詞の継続用法 / 読解演習					プリントを用い授業内容の概略を捕らえて授業に臨む（1時間） 授業後、音読等の反復練習により、知識の定着を図る（3時間）
	14	仮定法1：仮定法過去・仮定法過去完了 / 読解演習					プリントを用い授業内容の概略を捕らえて授業に臨む（1時間） 授業後、音読等の反復練習により、知識の定着を図る（3時間）
	15	仮定法2：願望を表す表現・その他の重要表現 / 読解演習					プリントを用い授業内容の概略を捕らえて授業に臨む（1時間） 授業後、音読等の反復練習により、知識の定着を図る（3時間）
成績評価方法	期末試験 80% 小テスト・授業内ワークシート等 80% ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。						
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード	
	UNIT英語総合問題集STAGE 2（数研出版）					978-4-410-38945-0	
参考書							
教員からのメッセージ	新しいフレーズを1つ覚えるごとに、英語のスキルは向上し、君たちの可能性もどんどん広がっていきます。英語をあまり難しく考えないで、知らない表現を1つでも多く身につけることを目標にして、日々の学習に取り組みましょう。						
教員との連絡方法	週1回（金曜日）、午前中の中の出講となりますので、授業の前後の時間に講師控室まで訪ねてきてください。						
実務経験のある教員							